

木童 東京支店
東京都新宿区西新宿7-7-26 ワコーレ新宿第一ビル408
TEL:03-5937-5069 FAX:03-5937-5079
E-mail:tokyo@kodoh.co.jp

木童 神戸本社
兵庫県神戸市北区大沢町篠437
TEL:078-954-0072 FAX:078-954-0257
E-mail:muku@kodoh.co.jp

★木材だけじゃない、高知の魅力

「かつおのたたき」や「坂本龍馬」など海のイメージの強い高知県ですが、実は県土の森林面積は80%以上もあり、その割合は堂々全国第1位、立派な森林県でもあるのです。山に阻まれ平地の少ない高知では、大規模な工場がない代わりに、各地に独自の技術を磨いた工場がいくつもあります。FSC森林認証制度に挑戦、そしてそれを実現した梶原町の取り組みは有名ですが、他にも減圧式乾燥にこだわった構造材を製材している工場や、羽柄材に特化した工場など。個性ある工場の材を1物件ごとにまとめてくださる「ドライウッド土佐会」さんはいわば高知材のコーディネーター。木童の力強いパートナーです。



今回打合せした案件では、減圧乾燥で仕上げた材を使う予定です。乾燥方法についてはそれぞれ一長一短あり、作ろうとする製品や工場の基本体制によって変わってくるのですが、減圧式乾燥機の特長としては木材本来の色を損なわず美しい仕上がりになることが挙げられます。ドライウッド戸田氏のイチオシということで決まりました。さて、どんな美人の材がくるのか…楽しみです。

また、高知には木材以外の自然素材も豊富なのが魅力です。前回は「土佐漆喰（写真下左）」、今回は「土佐和紙（写真下中）」の工場見学の機会もいただき、木材とは違う生産プロセスに大変興味深くお話を聞かせてもらいました。

木材市場では高知が誇る銘木・魚梁瀬杉の直径1mを超えるオオモノに出会うことができました。魚梁瀬杉もついに伐採の制限がかかり、このような立派な丸太を見ることができるとも今期が最後だと地元の方々が惜しんでおられました。自分が生きている間にはもう目にするのがないのだと思うととても貴重な体験ができました。



コークスを使った昔ながらの製法。時間はかかるが安全性が高く、食品（こんにゃく）用シエア90%を誇る。

今では希少な石臼。水流に乗せ不純物を取り除きながら繊維に堅さを出す作業を行う。

人と比べて圧倒的な存在感！さすが魚梁瀬杉。

★炎の温もりに包まれて

本格的な冬が到来し、こたつやストーブなどの暖房器具から離れられない今日この頃。もうすぐ暦の上では“春”を迎えますが、まだまだその気配はなく寒さ対策が必須です。

さてさて、木の家を建てる人にとって、やっぱり薪ストーブは憧れの存在。木童でも最も環境に優しい暖房器具ということで、積極的に推奨してきました。ただ、薪の手配が大変だったり、保管場所がなかったり、調べていくうちに何かと大変だと感じて、最終的には計画から無くなってしまったりという案件もしばしばです。

そこでペレットストーブの登場です。薪ストーブとの決定的な違いは使用する燃料、“木質ペレット”と呼ばれる木くずやおがくずを圧縮処理した固形燃料です。圧縮されている分、薪に比べて場所を取らず、軽いので女性でも扱いがラクラク。灰が出にくいのでメンテナンス性が良いのも利点のひとつです。炎の量が小さくて見た目の派手さは薪ストーブに劣るけれど、輻射熱による体を芯からポカポカと温める力は同様。



ペレットストーブも薪ストーブも身近にある資源をエネルギーとして使える点では一緒ですが、それぞれメリット、デメリットがあるので、生活環境に合った選択で、火のある暮らしをお楽しみください。

木童HPからペレットの注文が可能になりました

ペレットストーブ用 燃料ペレット

ご購入はこちら



★家づくり現場レポート① K邸/兵庫県加古川市 施工：エーライフ

河川敷が目前に広がる景観の良い住宅地の、K邸のリフォームで寝室の材を木童からご提供させて頂きました。エーライフさんは環境問題やエコにも取り組んでいて、自然素材や無垢材などを使ったリフォームをたくさん手掛けておられます。今回は車椅子を使用されるお部屋であり、床暖房を導入されるということで、どんな材料が良いのか相談をお受けし、75mm巾の道産ナラ材を床にお勧めしました。天井と腰壁には、島根県産の地松（石見赤松）を使っています。源平の上小節が、白い壁ともよく合っていて、上品な雰囲気仕上がっています。床材は仕上げに植物油（着色）を塗装、天井と腰壁は無塗装です。

「針葉樹」と「広葉樹」は「和」と「洋」に例えられ、相反するもののように思いがちですが、実際に施工してみると地松とナラの組み合わせが予想以上に馴染んでいて、スッキリとした印象に仕上がっていました。



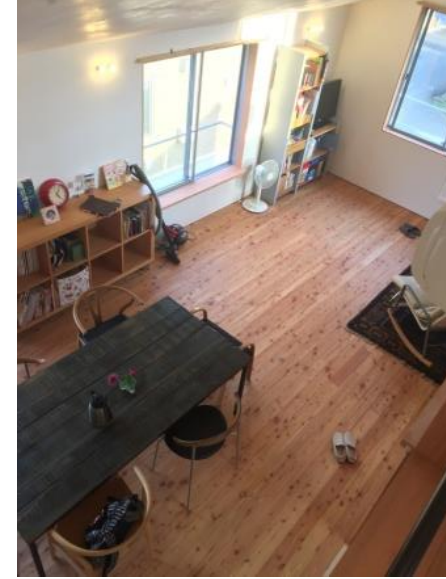
★家づくり現場レポート② S邸/神奈川県鎌倉市 設計：森ヒロシ建築設計所

鎌倉を中心に設計をされている森ヒロシ建築設計所さんの設計された新築物件S邸。玄関～1F～2F～ロフトへの少しずつ納まりの異なる3本の階段と玄関式台からパネルを納品しました。からパネルの工場が新しくワイドベルトサンダーを購入したことにより、幅が最大1200mmまで伸ばすことが可能になったことで、階段の踊り場が1200mmと大きくなっており、設計者の希望を叶えることに成功しています。また、踏板の形状は設計者の意匠の拘りをプレカットできちんと表現でき、喜んで頂きました。もはや定番化の階段からパネルですが、まだまだ新しいことに挑戦しています。



★家づくり現場レポート③ H邸/千葉県松戸市 設計：角倉剛設計

敷地の向かい側に緑豊かな公園がある立地に建つH邸。住まい手さんは4人家族で、お子さんを介して“近隣の方とも気軽に交流できるような”との思いから、ホールと呼ばれた玄関を広くしたり、玄関ドア隣のガラスは、あえて透明を選び外の様子が見えるように設計されています。約90㎡のフローリング部分すべてに南波から松を使っていただきました。中に入ると早速南波から松がお目見えです。節はありますが赤身で揃っているので品良くまとまって見えます。2Fのリビングダイニングも全面から松です。から松の堅すぎず、柔らかすぎずの程よい感覚にお子さんも寝そべったりごろごろしたり、とてもリラックスして過ごしていただけることでした。



家族で桐油塗装。 ※写真は別の現場のものです。

塗装は、から松との相性が良い木童の桐油をご家族皆さんで塗装されました。塗りやすい塗料なので、お子さんも一緒に楽しんで施工という現場は珍しくありません。塗り方を覚えて、今後も定期的にメンテナンスして頂ければ、さらに我が家への愛着も増すことと思います。

棟木のないすっきりとした小屋組みと、家の中に中庭をとりこんだ設計は必見です！



KODOH NEWS

＜完成見学会(予定)のお知らせ＞
3/3(土)・4(日) 場所：兵庫県宝塚市 最寄駅：阪急宝塚南口駅徒歩7分
※予約制となります。メールか電話にてお申込みください。詳細はお申込みいただいた方のみお知らせします。

■2/10(土)・3/10(土)は東京支店で無料住宅相談会を行います。 ※予約制となりますのでメールかFAXにてお申込み下さい。
■木童のカタログ製品は送料込みでの価格設定としておりますが、昨今の運送事情の変化により、場合によっては別途送料をいただくケースも出てきています。事前に運送についてのご相談をお願いいたします。
※木童通信をHPよりダウンロード出来ます。バックナンバーをご希望の方はこちらをご利用下さい。